

# 統合保育所新築設計業務委託 プロポーザル提案書等作成要領

## 1. 統合保育所の概要

- (1) 建築場所：西伯郡天萬地内
- (2) 使用する敷地面積：約 9,000 平方メートル
- (3) 想定定員：120 名（0 歳児 6 名、1 歳児 18 名、2 歳児 21 名、3～5 歳児 25 名）
- (4) 園舎の構造：未定
- (5) 想定される工事内容：建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事

## 2. 関係書類の提出

- (1) 提出書類  
実施要領 9（1）のとおり
- (2) 書式  
(ア) 参加申込書等は、実施要領の様式によります。用紙の大きさは、様式第 1 号から様式第 8 号及び様式第 10 号は、日本工業規格 A 4 とします  
(イ) 見積書は任意様式（消費税及び地方消費税を含む）とします  
(ウ) 書類等の作成に用いる言語、通貨及び単位は、日本語、日本国通貨、日本の標準時及び計量法（平成 4 年法律第 51 号）に定める単位とします
- (3) 提出部数  
実施要領 9（5）のとおり
- (4) その他  
提出された書類は返却しません。また、要求した内容以外の書類、図面等は受理しません。

## 3. 各様式における作成及び記載上の留意事項

- (ア) 様式第 3 号～第 6 号における実績とは、平成 26 年 4 月以降に日本国内で竣工、実施設計業務を完了したものとします
- (イ) 様式第 3 号～第 6 号における実績とは、延床面積 1,000 m<sup>2</sup>以上の保育施設の設計業務とします。また、類似業務とは、延床面積 1,000 m<sup>2</sup>以上の学校施設の新增改築建築設計業務の基本設計又は実施設計の業務係設計業務とします
- (ウ) 様式第 3 号に記載する主要業務実績は、同一業務実績、類似業務実績それぞれ 5 件以内とします。なお、それぞれ 5 件に満たない場合は、実績ある同一又は類似業務のみを記入し、後は空欄とします
- (エ) 様式第 5 号及び第 6 号の「立場」は、関わった分担業務分野及び立場（管理技術者、担当主任技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場）を記載してください
- (オ) 様式第 5 号及び第 6 号に記載する「主な業務実績」の件数は、様式第 5 号の管理技術

者の業務実績にあたっては1,000㎡以上の実績を含め5件、様式第6号の各担当主任技術者の業務実績にあたっては3件とします。なお、主要業務の実績が管理技術者にあつては5件、各担当主任技術者にあつては3件に満たない場合は実績ある同一または類似業務のみを記入して後は空欄としてください

- (カ) 同一・類似業務の実績の記載に当たっては、同一業務の実績を優先するものとします
- (キ) 様式第5号の「主な手持設計業務量」は、令和6年4月15日現在における手持ちの設計業務（他のプロポーザル特定後未契約のものも含む。）について記載してください
- (ク) 業務の一部を再委託する場合には、協力事務所の名称、再委託する内容及び理由等を様式第7号に記入してください。なお、担当主任技術者の記載を求めない分野を再委託する場合においても記入してください
- (ケ) 提案書は、業務の実施方針、取組体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項（工程、コスト縮減等）、ゾーニング図、その他の業務実施上の配慮事項等を任意様式に記述してください
- (コ) 提案書は、次の事項に留意して作成してください。なお、下記の提案表現の制限に抵触する図面等の挿入があつた場合は、減点の対象とする場合があります。
  - ① 視覚的表現については、文章を補完するために必要最小限な範囲において認めるが、具体的な建物の設計又はこれに類する表現はできません
  - ② 具体的な設計図、模型写真、透視図等は使用できません。なお、プロポーザルにおける表現の許容範囲については、イメージスケッチ略図程度で表現してください
  - ③ 表、イメージスケッチ略図、ゾーニング図等をカラーで表現することは可能です
- (サ) 様式第7号に記載する「業務実績」の件数は、5件とします。なお、業務の実績が5件に満たない場合は実績ある業務のみを記入して後は空欄としてください

#### 4. その他

- (1) 参加申込書等提出後においては、原則として参加申込書等に記載された内容の変更は認めません
- (2) 参加申込書等に虚偽の記載をした場合は、参加申込書等を無効とし、虚偽の記載をした者に対して指名停止の措置を行う場合があります